

録風 Ryokuhu Ooigawa おおいがわ

Vol.62
2019.秋号
森林組合おおいがわ



事業
紹介

合板・製材生産性強化対策事業(利用間伐)

森林経営課長補佐
澤本 和也

今年度、合板・製材生産性強化対策事業（TPP事業）で森林整備を行う旧中川根地区・水川団地は、全面積が13.64ha、森林所有者9名からなる森林です。

水川団地は、山から中間土場（桑野山）までの距離が短くアクセスに恵まれています。川根本町内においては珍しく、また、施工地の内5haほどが真っ平で、今まで自分が施業に携わった中でも一番平坦な場所だと感じております。

以前、私は中川根町森林組合の所属でしたので、地元の山には思い入れがあり、「いつかこの場所の施業ができれば」と目標にしていた場所でもありました。森林所有者様に利用間伐の提案をしたところ、皆様が気持ちよく賛同してくれた事が本当に嬉しかったです。同時に「任せたよ」「頼むよ」という言葉もいただき、地区担当としての責任も強く感じました。

森林所有者様が丹精込めて育てられた山を、今まで以上の状態に整備してお返しできるよう、施業に携わるスタッフ全員が一丸となって事業を進めていきたいと思っております。

第18回通常総代会及び講演会を開催しました

令和元年9月19日（木）午後1時30分 於：島田市川根文化センター

本年も、総代会に先立ち富士市にある株式会社ノダ様（富士川工場）より顧問の鈴木詳一氏をお招きし、『合板について「雑論」』と題した講演会を開催しました。少ない人数で合板を製造していく過程や育林コストを考えた成長の早い樹種の研究や地域を巻き込んで



イベントの開催などの取り組みが紹介されました。

講演会終了後の休憩を挟んで第18回通常総代会が開会し、杉山組合長は冒頭の挨拶で、黒字決算は確保できたが、管理費や機械の修理費が増加して



前年より厳しい決算となった。令和元年度はしっかりとの方針を持って、主伐・再造林モデル事業の実施、航空レーザ計測の活用、新たな樹種の研究など多くの人と関わりながら森づくりを進めたいので、関係各位のご理解とご協力をお願いしたい旨を述べました。



例年提出する議案のほか「定款及び定款附属書役員選任規程の一部変更の件」「役員選任細則の一部変更の件」などすべての議案が可決承認されました。

第18期（平成30年度）における財務状況は、右記のとおりですが、6期連続で黒字を確保することができました。令和元年度は、主力事業での利益を確保し、7期連続で黒字が出せるよう役職員一同鋭意努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

第18期財務報告書

(1) 貸借対照表 (単位:千円)

借方	金額	貸方	金額
流動資産	349,527	流動負債	72,304
固定資産	150,679	固定負債	39,224
		負債合計	111,528
		純資産合計	388,678
資産合計	500,206	負債・純資産合計	500,206

令和元年6月30日現在

(2) 損益計算書 (単位:千円)

分類	科目	金額
I 事業総損益	事業総収益	558,626
	事業総費用	393,312
	事業総利益	165,314
II 事業損益	事業管理費計	160,290
	事業利益	5,024
III 経常損益	事業外収益	2,245
	事業外費用	4,781
	経常利益	2,488
	特別利益	14,939
IV 特別損益	特別損失	12,450
	当期純利益	4,977
	V 剰余金	—
	法人税等	—
	当期剰余金	4,977
	前期繰越剰余金	5,778
	未処分剰余金	10,755

平成30年7月1日～令和元年6月30日

寸又峡地区にて事業説明会を開催しました 北部森林センター

9月10日（火）、寸又峡地区内公会堂にて同地区の組合員・森林所有者を対象とした森林事業説明会を開催いたしました。

寸又峡地区（大間地区）では平成20年度より静岡県の森の力再生事業、川根本町発注の景観林伐採事業、治山（保育間伐）事業等を実施してきました。今回の説明会では今までの事業実績の報告に加えて、令和元年度に新しく施工予定の利用間伐事業（TPP事業で採択）の説明、森林組合おおいがわの広域合併後の変遷、森林環境税の概要について紹介させていただきました。



森林組合では森林整備施工予定地区での事業説明会、報告会を開催させていただくほか、各地区の組合員の皆様からのご希望に応じた会合等の企画も順次進めております。自分たちの地区の森林について知りたい、実施される事業について報告してほしいというご要望がございましたら、本所・北部森林センターへお気軽にお問い合わせください。

第26回静岡県伐木造材技術競技会開催

9月4日（水）、平成31年度の伐木競技会が富士宮市麓の「ふもとっばら」にて開催され、チェーンソー整備から伐倒・造材の正しい知識と技術を競い合いました。川根地区代表として技術員の又平悠馬さんが出場し、関東森林管理局長賞を受賞しました。

又平 悠馬

今年の競技会は、私が参加することになりましたが、あまり緊張することなくできました。結果は2位ということで、これも皆さんの応援のおかげです。ありがとうございます。1位をとれなくて少しだけ悔しいですが、自分が学んできたことを十分だせたと思うので満足しています。



私は、この競技会で皆さんに学んだ技術で結果を出し、少しでも皆さんに恩返しが出来ればと感謝の気持ちでいどみました。1位をとれなかったのは、私のミスだったので、自分がまだまだと再確認することができたのは良かったです。まだまだ半人前ですので、これからもご指導のほどよろしくお願いいたします。



横井まなみの職員インタビュー

名前 前 芹澤 玲 **所属・勤続年数** 森林経営課（勤続6ヵ月）

担当業務 島田・旧川根地区森林整備事業・補助事業担当

管内FSC森林認証管理団体「F-net大井川」事務局補佐

平成31年（2019年）4月1日付でおおいがわへ就職した芹澤さん。先輩職員の指導の下現場調査等の業務に携わる中で、一番印象に残っている仕事を伺いました。「県営林の巡視業務を担当させていただいたとき、森林計画図と自分が立っている周囲の森林を見ながら自分がどの場所にいるのか、どこを見ているのかを考えながら巡視に取り組んだ経験がとても刺激的でした。」

出身地とは異なる、馴染みのない森林へ触れることへの興味関心を見つけながらも、「現場調査中に歩いている地面が崩れてしまうことがあり、転倒しないような体作りや歩き方を身に付けていきたいです。」と自分自身の課題も見出しています。

就職1年目の後半を歩み始めた芹澤さんは「森林組合の職員として、事業の効率や正しい情報の見極めを常に考え、業務にあたりたいと思います」と決意を語ってくださいました。日々の経験が芹澤さんにとって、かけがえのない成長に繋がりますように！



椎茸種駒注文受付中

本所・北部森林センターにて椎茸種駒（各種キリも扱っております）今年度も消費税の改正、品種によっては価格の値上がりがあります。また、**種駒の返品は受けできません**。皆さまには何かとご迷惑をお掛けし大変恐縮ですがご理解のほどよろしくお願いいたします。

● 連絡先電話番号 ●

本所 0547-30-2111
北部森林センター 0547-59-3163

推本溯源 — 森と人を知る —

皆伐・間伐等の伐採が盛んに行われる季節となりました。秋から冬にかけての立木は「休眠期」と呼ばれ、地中から吸い上げる水分量が少なくなります。そのため皮が剥けにくい、腐りにくいといった理由から、立木の伐採は秋冬が適期とされています。

森林組合では「車両系間伐」といって、林内に作業道を開設し、「高性能林業機械（重機）」で間伐作業を行うことが主流となってきました。近年導入が進んだものとして、伐採から造材を担う「ハーベスタ」という重機があります。ハーベスタ (harvester) という単語は英語で「収穫」の意を持つ“harvest”に端を発しており、英語がそのまま日本語として普及した名称の一つです。

では、私たちに関わりのある単語の中で、日本語が外国でそのまま用いられた例はあるのでしょうか。

辞書を調べた結果、「寿司」「盆栽」といったことばが並ぶ中で、「椎茸」「しめじ」といった茸類も、海外で馴染みのなかったものとして日本語がそのまま用いられていることがわかりました。

食卓に並ぶ椎茸は海の向こうへ繋がっている。遠く離れた日本と外国ですが、お互いが知らないこと、良いものを紹介し合ったゆえに今の歴史や文化があるという趣を感じる事ができました。



静岡県森連静岡営業所市況速報

令和元年10月10日 2548回 【木の日協賛記念市】△強気配 ○保合 ▼弱気配

樹種	長さ (m)	末口径 (cm)	落札価格			気配	摘	要	昨年同期中値 (円)
			高値 (円)	中値 (円)	1本当 (円)				
す	3.0	14	9,500	9,500	561	9,500	○	柱目3.5寸取り	10,000
		16~18	12,000	11,000	957	10,000	○	柱目4寸取り	11,000
		20~22	12,000	11,000	1,452	10,000	△	中目	12,000
	4.0	8~11	350	300	-	300	○	本 @	270
		12~13	9,500	9,000	522	9,000	○	母屋取り	9,500
		14	10,000	10,000	780	9,500	○	桁目3.5寸	10,000
		16~18	11,000	10,000	1,160	10,000	○	桁目4寸	11,000
		20~22	13,500	12,000	2,112	10,000	○	中目	12,000
		24~28	15,500	12,490	3,372	9,150	○	中目	16,000
		30~34	21,200	13,500	5,535	9,000	○	二番玉節少	14,200
6.0	36~	40,000	15,200	7,874	9,000	-	根玉選木	16,100	
	16~18	15,500	15,500	3,364	15,500	○	通し柱	15,500	
	20~22	14,500	14,500	3,843	14,500	○	通し柱	14,500	
の	3.0	14~15	15,000	15,000	885	14,000	○	柱目3~3.5寸	15,000
		16	25,400	21,000	1,617	20,000	○	柱目3.5~4寸	21,200
		18~22	32,700	19,000	2,280	17,220	○	柱目4寸取り	19,300
	4.0	8~12	400	350	-	330	○	本 @	330
		12~13	12,000	10,500	714	10,000	○	3寸取り	12,000
		14	15,000	15,000	1,170	14,500	△	土台目3.5寸	16,000
		16	20,290	19,000	1,938	18,000	△	土台目3.5寸	19,000
		18	28,300	19,390	2,521	18,000	△	土台目4寸	19,000
		20~22	27,600	18,690	3,289	14,600	△	中目縁甲取り	18,500
		24~28	35,390	20,100	5,427	13,000	○	中目	19,000
6.0	30~34	50,000	21,400	8,774	12,000	○	二番玉節少	17,000	
	30~	231,000	24,400	12,639	12,000	-	根玉選木	100,000	
	16~17	26,000	25,000	4,325	20,000	○	通し柱3.5寸	23,000	
き	18	29,000	29,000	6,293	29,000	○	通し柱4寸	28,000	
	20~24	25,000	22,000	5,830	21,000	○	通し柱	23,000	

乾しいたけ市況

出品数量 1,410kg
(令和元年10月1日)

〈強保合〉

総平均値 4,008円

どんこ系 4,269円

こうしん系 3,832円



出品点数、種類も少なく相場が下がるのを心配したが、全体的に選別が良く品柄がそろっているものが多並び、重量の軽い物を中心に高い相場になった。

組合員のみなさまへ

相続等で所有山林に移動（相続・取得・売却）が生じた際には森林組合本所までご一報くださるようお願いいたします。組合員名簿および出資証券の名義変更が必要となります。

編集後記

第18回通常総代会が無事に終了しました。これから、本格的な山仕事のシーズンでもあり、各地区でも森の力再生事業・利用間伐事業・受託事業等々、組合員の皆さまのご協力のもと事業をおこなっております。今年度も、従業員一同がんばってまいりますのでよろしくお願いいたします。

緑風編集員に若手新人を迎えました。緑風に新しい風が吹くといいなあと思っています。



発行

森林組合おおいがわ

〒427-0233 静岡県島田市身成162番地
TEL 0547-30-2111 FAX 0547-30-2112
Mail shinrin-ooigawa@snow.ocn.ne.jp
URL http://ooigawa-jforest.jp